

校教育に携わる組織を強化する必要  
があると考えるが本区の見解を伺う。  
答教育委員会では各課が機能別に業務  
を分担し連携して教育行政を行って  
おり、学力向上は指導室が取り組ん  
でいる。組織の機能的な活動のため  
必要に応じ組織改正を検討する。

※他の質問項目 学力調査 など

武道の必修化と柔道事故に対する取  
組み

問柔道での怪我や事故への認識や防止  
の方策について伺う。

答柔道で死亡事故が多発していること  
から、全日本柔道連盟の講師を招き  
実技指導中の安全指導の研修を行う  
とともに、同連盟の発行する柔道の  
安全指導に関する冊子を活用して、  
事故防止の徹底を図る。

※他の質問項目 地域指導者の授業へ  
の参加 など

本区の子育て支援策

問積極的な待機児解消策の効果につい  
て伺う。

答子育て支援行動計画に基づき、認可  
保育所や認証保育所の設置を中心  
に積極的に待機児解消に取り組んだ結  
果、245名の定員増となった。

※他の質問項目 子育て支援策のPR

葛飾区民会議

業務継続マネジメントと  
小規模零細企業のBCCP

SSW(スクールソーシャルワ  
ーカー)の導入

問社会経験があり協働のできるSSW  
の人材確保について伺う。  
答専門性や人間性を重視し、組織的な  
動きができる人材を確保していく。  
※他の質問項目 SSWの増員 など

BCM(マネジメント)

問BCMの評価・検証と、検討チ  
ームの設置について伺う。  
答訓練などで評価・検証する。管理運  
用に関する庁内検討組織を設置し、

外部人材からも広く意見を聞く。  
※他の質問項目 水害版BCCP など

小規模零細企業のBCCP

問災害時に区民が働き続ける場所とし  
て、近隣自治体との協定による仮設  
工場の設置について見解を伺う。  
答現在のところ想定していない。今後  
の研究課題とする。

※他の質問項目 財政出動 など

今後のAED

問保育園、幼稚園など福祉施設へのA  
ED設置や助成について伺う。

答施設設置管理者の責任であるが、  
AED設置を広く促進する観点から  
方策があるか検討したい。

次世代自動車の導入で  
環境保護と経済活性化を

電気自動車の導入

問区は電気自動車を2台導入したが、  
さらなる導入について伺う。



電気自動車

答走行や使用状況の検証を踏まえ、次  
世代自動車導入を進めていきたい。

※他の質問項目 普及促進の啓発

LRT(次世代路面電車)の導入

問南北交通網の充実などの見地から、  
LRT活用予算を計上すべきと思う  
が区の見解を伺う。

答新金貨物線の旅客化は新たな取り組  
みを進める段階ではないが、南北交  
通の充実を図るストック材料として  
検討したい。

地方自治における二元代表制  
問二元代表制の趣旨から、首長と議会  
のあるべき関係について伺う。

答長と議会は緊張とともに抑制と均衡  
を図るべき。その上で相互の協力で  
区政に臨むことが重要と考える。

日本共産党葛飾区議会議員団

学校選択制は再検討を、公共住  
宅の確保・高齢者住宅の整備を

学校選択制

問学校選択制再検討のための委員会を  
立ち上げるべきと思うがどうか。

答学校選択制検討小委員会できま  
な角度から検証した結果、制度は存  
続との結論に至っている。今後とも  
改善を加えながら実施していく。

※他の質問項目 PTA連合会要望

教育現場の実態

問週案の提出や集計等により、教職員  
がオーバーワークになっている。勤  
務実態を調査すべきと思うがどうか。

答週案の作成は不可欠であり、集計等  
は子どもたちのために行うものであ  
る。教職員の勤務状況の把握につい  
ては、従前どおり努めていきたい。

※他の質問項目 点検・集計の見直し

少人数学級

問国・都が少人数学級に踏み出してい  
ることについて区長の認識を伺う。

答今後、国や東京都の動向を見守りな  
がら、適切な対応をしていく。

※他の質問項目 35人学級の準備状況

住宅基本計画

問都営住宅の大量建設、単身者の年齢  
制限の緩和、使用承継の改善、型別  
供給の廃止を求めるべきと思うがど  
うか。

答既存住宅の建替えを中心に行ってお  
り、障害者や生活保護受給者の方  
にも資格を拡大、使用承継についても  
機会の公平性を確保している。建替  
え時に、現居住人数で間取りを規定  
し、より多くの低所得の方への供給

を目的としており、制度改正や廃止  
を求める考えはない。



都営住宅

※他の質問項目 高齢者住宅計画の拡  
充 など

鎌倉四丁目病院跡地の14階建てマン  
ション計画

問説明会の開催を建築主の義務とした  
条例改正をすべきと思うがどうか。

答区では、住民から申出があった場合  
は、説明会を開催するよう指導して  
おり、条例改正については考えてい  
ない。

※他の質問項目 高さ制限 など

民主党葛飾

自転車利用者によさしい  
駅前環境と職員の人材育成

自転車利用者によさしく放置自転車  
のない青砥駅周辺のまちづくり

問商業施設などの自転車駐車場付置義  
務の徹底が必要と考えるが、どうか。

答自転車駐車場を目的外使用している  
場合、立入検査や指導などを行う。

※他の質問項目 自転車利用 など

子育て家庭の視点に立った保健サー  
ビス

問予防接種被害救済制度をホームページ  
上で周知させるべきではないか。

答今年4月には本区のホームページ上  
に健康被害救済制度を掲載していく。  
※他の質問項目 予防接種 など

職員の人材育成

問つつなどの職員への対応を伺う。  
答平成20年4月から、専門非常勤を採  
用し、復帰支援を行なっている。

※他の質問項目 人事異動 など

清掃事業の資源回収と  
南綾瀬地区の街づくり

問資源の持ち去り行為対策で、罰則規  
定施行後の取り組みについて伺う。  
答警備会社による巡回、警告・禁止命  
令の交付、今後は告発など強化する。

※他の質問項目 環境整備 など

小中学校の外部人材活用

問外部人材の活用で、教科や勤務時間  
の調整など課題について見解を伺う。  
答来年度から学習サポーターは、非常  
勤職員としての勤務条件で活用する。

※他の質問項目 学習支援講師 など

認知症高齢者グループホームの整備

問認知症グループホームの現在の整備  
状況を伺う。  
答施設整備率は、本区は23区でもトッ  
プクラスである。

※他の質問項目 施設整備の計画

南綾瀬地区の街づくり

問幹線的な道路のバリアフリー推進が  
必要と考えるが、本区の見解を伺う。

答バリアフリー化は必要であり、優先  
度の高い幹線道路から整備を進める。

※他の質問項目 綾瀬川堤防 など



南綾瀬地区センター

無所属(※3)

街づくりの進め方と清掃事業

今後の街づくりの進め方

問都市計画道路補助276号線の水元公園  
から大塚交差点の区間の整備内容  
とスケジュールについて伺う。



大塚交差点

答都市計画マスタープランにおいて、  
「水元回廊」として整備を促進する  
路線と位置付け、東京理科大学の進  
出や大学と一体となった公園整備等  
による新宿六丁目地区の開発を契機  
とし、道路空間の再構築に向けた検  
討を進めている。平成21年度に無電  
柱化基礎調査を実施し、現在、その  
調査を基に関係機関との調整を進め  
ている。平成23年度に全体整備計画  
を策定後、事業化に向けた具体的な  
施工方法を検討する。

※他の質問項目 補助264号線の宝町地  
区の見直し など

清掃事業

問一般廃棄物処理計画(第3次)の新  
たな「かつしかルール」について伺  
う。

答本計画では、地域のつながりの強い  
葛飾の特性を活かした、ごみ減量や  
リサイクルの方法などについて「か  
つしかルール」として示している。  
今後は、区民や事業者に広く認識さ  
れ、実践に結びつくよう普及啓発活  
動を進めるとともに、葛飾らしいコ  
ミュニティを活かした循環型のまち  
をつくらせていく。

※他の質問項目 清掃事業 など

清掃事業

問一般廃棄物処理計画(第3次)の新  
たな「かつしかルール」について伺  
う。

答本計画では、地域のつながりの強い  
葛飾の特性を活かした、ごみ減量や  
リサイクルの方法などについて「か  
つしかルール」として示している。  
今後は、区民や事業者に広く認識さ  
れ、実践に結びつくよう普及啓発活  
動を進めるとともに、葛飾らしいコ  
ミュニティを活かした循環型のまち  
をつくらせていく。

※他の質問項目 清掃事業 など

清掃事業

問一般廃棄物処理計画(第3次)の新  
たな「かつしかルール」について伺  
う。

答本計画では、地域のつながりの強い  
葛飾の特性を活かした、ごみ減量や  
リサイクルの方法などについて「か  
つしかルール」として示している。  
今後は、区民や事業者に広く認識さ  
れ、実践に結びつくよう普及啓発活  
動を進めるとともに、葛飾らしいコ  
ミュニティを活かした循環型のまち  
をつくらせていく。

※他の質問項目 清掃事業 など